

議会改革特別委員会の設置が決まりました

◆設置の目的

知立市議会では、平成22年12月定例会において、議員提出議案として全会派一致で議会改革に関する特別委員会の設置を決定しました。

今日、地方分権の時代を迎え、地方議会の役割と責任は一層重くなるとともに、議会を構成する議員の側でも、意識改革が求められています。

この「議会改革特別委員会」では、議員定数問題や議会基本条例など、議会（議員）活動をより活性化するための議会改革について調査、研究するもので、各会派から代表者12名を選出しました。

今後、議員、議会が本来やるべき役割を精査し、二元代表制を踏まえ、地方分権にふさわしいより市民に必要とされる議会を目指します。

◆委員名簿

◎は委員長 ○は副委員長

議会改革特別委員会 (定数12人)	◎三浦 康司	○中島 牧子	杉山 千春	安江 清美
	田中 健	杉原 透恭	山崎りょうじ	水野 浩
	池田 滋彦	石川 信生	風間 勝治	高橋 憲二

今後、知立市で展開
していく事業について



山崎 りょうじ 議員

問 以前から何度も提案しているが、各家庭や事業所の門灯や玄関灯を夜間、点灯して街頭犯罪や空き巣・住居侵入などを防ぐという運動が「一戸一灯運動」である。

答 新地町では回覧板を使ってこの案内をしたが、他の町内会はどうか。

問 知立市全町内で回覧した。「一戸一灯運動」だが、知立市全域の事を考え、地域の回覧だけでなく、さまざま

な人に広く周知してもらうために、ホームページや広報ちりゅうにも、掲載してほしいかどうか。

答 そのように広報活動をしつかりと充実させていきたい。

問 他市をリサーチしてみると、「一戸一灯運動実施中」のステッカーやフラッグを協力家庭に配布している。知立市もコストを抑え、家庭の柵等に簡単に取り付けることができるラミネート板を配布すべき。

答 すぐに配布していきたい。

問 知立駅前の東西線だが、交通を遮断する一方通行案に対して周辺の商店街の方々から、反対の意見が出ている。現行の相互通行案を残しもっと話し合いの場を設けるべき。

答 アンケート調査をまとめ、今年度中に地元と協議したい。

